

# ようこそ、持続的共発展教育研究センターの教育プログラムへ！

-新しい学理、教育、そして人材を生み出す-

Welcome to Education Program by  
"Education and Research Center for Sustainable Co-Development"(SusCoDe)

-Generation of new scientific principle, education method and human resources-

持続的共発展

検索

<http://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/>

Apr 2023

## 「科」の「学」だけでは

環境問題に対応できない！

Miscellany of detailed academic disciplines  
cannot solve environmental issues.

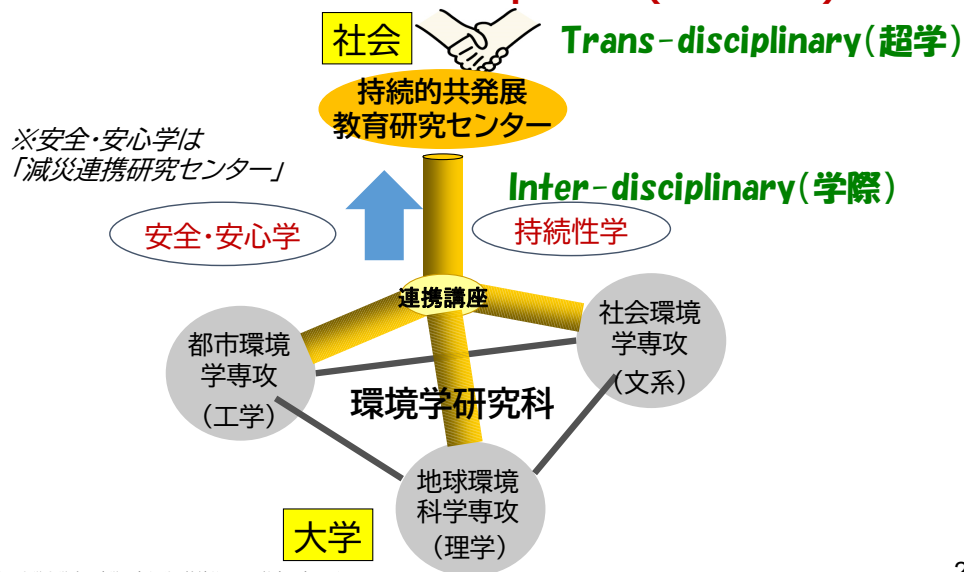
- 環境問題 = 自分たちの周辺の問題(の総合)  
The environment is a series of problems around ourselves.  
✓ 様々な事象が分野横断で複雑に結びついている  
✓ 実験室と違って、都合のよい仮定は設定できない
- 細分化された個別学問分野では視野が狭すぎる  
Detailed discipline's perspective is narrow.  
✓ 固有の視点から鋭利な分析を提供できる場合も  
✓ しかし的外れな視点になることも。分野間相反も
- 大学に閉じこもってはいはそれを実感できない  
We cannot feel inside university.  
✓ その方が論文は書いても、社会と乖離

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

## 持続的共発展教育研究センターの位置づけ

- From triangle to tetrapod -

Positioning of "Education and Research Center for Sustainable Co-Development"(SusCoDe)



名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

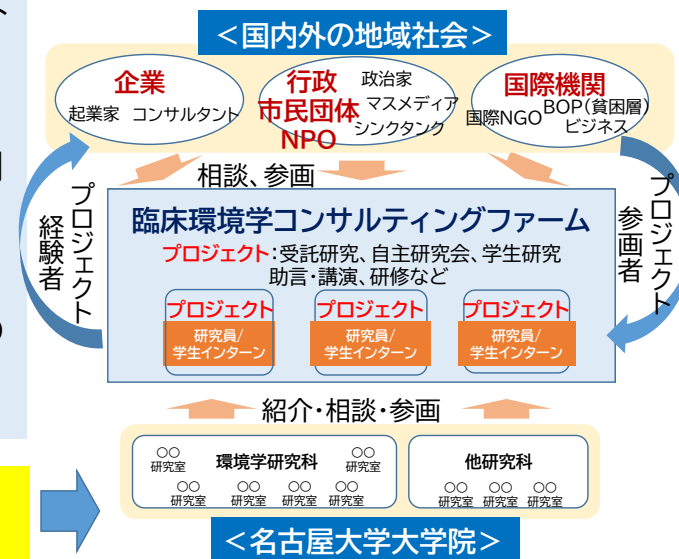
## 臨床環境学コンサルティングファーム

-社会と大学研究者との「お見合い」の場-

Consulting Firm for Clinical Environmental Studies

- 企業・行政、市民などの皆様の**ワンストップ相談窓口**！
- 地域と大学の共同研究・協力活動を**創り出す場**！
- 新たな環境人材の育成と**キャリア開発の機会**！

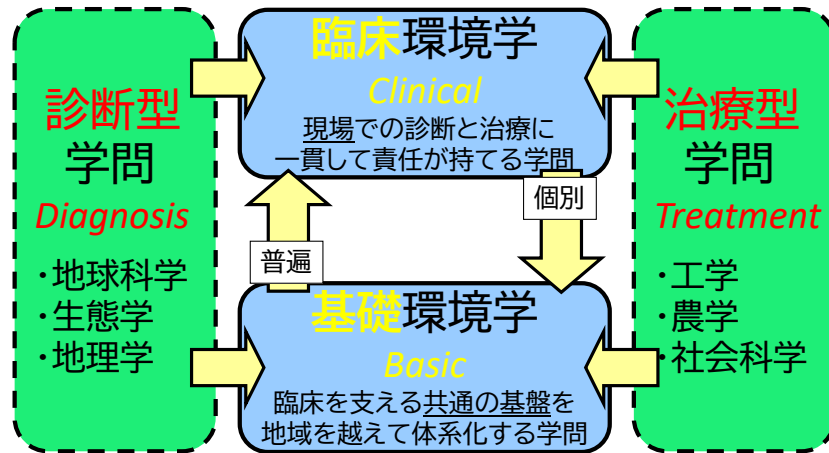
そのために  
大学内の横連携！



名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03



# 臨床環境学®と基礎環境学 Clinical & Basic Environmental Studies



※「臨床環境学®」は、名古屋大学の登録商標です。

# 「俯瞰力」と「現場力」 Skill for "Overlooking" & "Acting real fields?"

- 基礎・『俯瞰力』: Think globally
  - 様々な立場や価値観があることを理解し、旺盛な好奇心を持てる力
  - 幅広い視野を持って状況を把握できる力
- 臨床・『現場力』: Act locally
  - どこに放り出されても対応できる分析力とコミュニケーション力
  - 状況を把握し伝える力(診断)
  - 調査や意見交換を通じて適切な処置を提案し実施できる力(処方・治療)



統合環境学特別コース *Integrated Environmental Studies Course*:  
 ◎博士後期課程向け。どの専攻に所属していても参加可能  
 ◎異分野の学生・教員とともに、環境問題について多角的に考えることができる  
 ◎持続的共発展教育研究センターが提供

# 基礎・臨床環境学に関する授業：後期課程 Doctor course program of Basic and Clinical Environmental Studies (ALL: Japanese and English)

統合環境学特別コース *Integrated Environmental Studies Course*

- On-site Research Training (ORT): 臨床環境学研修1・2 (2 credits)
  - On-campus Seminar: 基礎環境学講究1・2 (2 credits)
- ※臨床環境学研修1・基礎環境学講究1の単位を修得すると、特別コース修了証(certificate)が得られる  
 ※これらの授業は博士(環境学)の単位取得要件<他専攻科目の単位取得が必要>に使える  
 ※RA募集あり



# ORTの流れ：「俯瞰力」「現場力」をつける！

Flow of ORT to improve the skill for  
"Overlooking" & "Acting real fields."

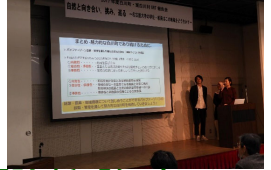
1.事前検討<大学>  
Pre-discussion (univ.)

異分野・多国籍  
メンバーで検討

2.全員調査<現地>  
Research by all members



4.発表<現地>  
Presentation in the field



「診断」「処方」を示す  
Diagnosis & Prescription

3.個別調査<現地>  
Research by each group

- ・チーム・テーマを決定
- ・現場で調査・分析を企画・実施

「目からウロコ」 See the light!

Let us begin the journey of clinical environmental studies!

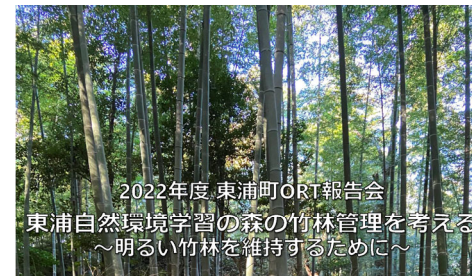
2021・22年度のフィールド：東浦町(愛知県)  
ORT Field in FY2021 and 2022: Higashiura town (Aichi pref.)



## ORTの日程 (予定) Schedule

月	行事	内容
4月下旬	立ち上げ会合	概要説明、グループ分け
5月	準備会合	各個人の興味に応じた対象地域に関する発表
6月	定例打合せ	現地見学会の準備
6~7月 (宿泊)	現地見学会 (スタディツアー)	現地を訪問し調査・ヒアリング
6~12月 (毎月 1回程度)	個別調査・分析	各グループで個別に実施
	定例打合せ	各グループの進捗状況確認
12~3月 (未定)	現地報告会	地域の皆様に研究成果を見ていただくとともに議論し、今後の調査研究へつなげる
2~3月	最終報告書作成	報告書として形に残し、地域にも手渡す

## 最終報告会 (2023年3月22日開催) Final report conference in Higashiura town



2022年度 東浦町ORT報告会  
東浦自然環境学習の森の竹林管理を考える  
～明るい竹林を維持するために～

日時：3月22日(水) 14:00~15:40 (開場13:50)  
会場：東浦町 勤労福祉会館 2階会議室1  
入場無料・事前申込制



プログラム	
14:00	開会・開催挨拶 神谷 明彦 (東浦町長) 山岡 耕春 (名古屋大学 環境学研究所長)
14:10	「臨床環境学」研修 (ORT: On-site Research Training) について 宮坂 隆文 (名古屋大学 環境学研究所 講師)
14:25	「明るい竹林形成のための持続可能な維持管理方法 ～東浦自然環境学習の森を例に～」 博士課程学生：勝浦 柊、紀平 真理子、佐藤 則子
14:55	意見交換会 進行：加藤 博和 (名古屋大学 環境学研究所 教授)
15:30	閉会・閉会挨拶 西澤 泰彦 (名古屋大学 環境学研究所 附属持続的共発展教育研究センター 所長)

主催：名古屋大学 大学院環境学研究所 附属持続的共発展教育研究センター  
協力：東浦町  
問い合わせ：持続的共発展教育研究センター事務局 (課) TEL: 052-747-6547



Let us begin the journey of clinical environmental studies!

今年度(2023)のフィールド:鳥羽市(三重県)

ORT Field in FY2023: TOBA city (Mie pref.)



名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

16

統合環境学特別コース参加で何が得られるか?

What do you get by joining our course?

*exiting! interesting! and cool!*

- コミュニケーションが得意になる(対人、対自然)
  - 異分野・一般社会での知り合いが増える
  - 視野が広がる
  - 日本のことがわかる
- 「ただの博士・修士」は上記のスキルは不要  
「何か新しいことをやらかす博士・修士」になる
- 「専門の研究者」以外のキャリアパスを拓く  
究極の狙いどころは「起業家」「政治家」の輩出  
つまり、世の中をいい方向に変える人!  
いま、世界がそういう人を求めています!

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

17

## 統合環境学特別コース説明会 本日開催!

- 日時: 2023年4月3日(月)17:00~18:30
- 場所: 環境総合館3階 講義室2 (zoomでの同時視聴(質問)可、後日オンライン動画公開予定)
- \*事前申し込みは不要ですが、zoomで参加希望の場合のみ、センターHPから申込ください。

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

18

## 基礎・臨床環境学に関する授業: 前期課程

Master course program of  
Basic and Clinical Environmental Studies  
(ALL: Japanese and English)

持続可能な地域づくり実践セミナー 4 credits 通年  
(Practical Seminar on Developing Sustainable Local Communities)



- 受講生の間で議論して対象地域を選び、フィールドワークを実施(前期後期で1回ずつ計2回、日帰りもしくは泊2日)
- 調査結果は教室で報告するだけでなく、報告書を作成して現地の皆さんにも見ってもらう
- 月曜5限開講、4/17にガイダンス実施

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 2023/04/03

19



## ドキュメンタリー映画 “Wende2”上映会 4月6日(木)開催

- 共発展センター特任教授(東海学園大学教授)の杉山範子先生が主演
- 気候変動・地球温暖化対策に取り組む100日間のドキュメンタリー
- 上映の後、監督の高垣博也さんと杉山先生のスペシャルトークがあります(ナビゲーター:高野雅夫センター長)
- 申込はセンターHPから
  - 日時:2023年4月6日(木) 18:00~20:00
  - 場所:名古屋大学東山キャンパス ES総合館1階 ESホール
  - 参加費:無料

20



<http://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/>

質問・相談は、こちらへどうぞ。

If you have any questions or consultation, please contact us.

持続的共発展教育研究センター 事務局 (加藤・張)  
Education and Research Center for Sustainable Co-Development  
(H.Kato, X.Zhang)

TEL: 052-747-6547

[cesfirm@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp](mailto:cesfirm@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp)